

令和4年度第2回彦根市都市再生協議会 議事概要

◆令和4年12月14日（水）に本協議会を開催しました。



◆会議の流れ（委員11名の内、欠席4名。専門委員2名）

- 1 開会挨拶
- 2 彦根市のまちづくりの状況報告
 - ・彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業
未来ビジョンの策定について
（前回協議の振り返りと今年度スケジュール・専門部会からの報告事項）
- 3 閉会挨拶

◆主な意見等

【彦根駅周辺官民連携まちなか再生推進事業 未来ビジョンの策定について

（前回協議の振り返りと今年度スケジュール・専門部会からの報告事項）】

- 社会実験を行うのであれば、交通事業者との協議をかなり前から必要になる。
- 未来ビジョンのサイクルは基本的には行政が回していくことになるのか。制度的な部分も含め、官民連携として妥当なのか気になる。エリア構築から先も書いてほしい。
- 専門部会でまとめた内容で、今後沿道の方の協力等とどのように繋げていくのかをしっかりと整理してもらいたい。
- 懸念事項を整理してもらいたい。それに合わせて市民の方の合意形成も行っていく中で彦根停車場線をどうするのかという話も出てくる。
- 官民連携とは何かをもう少し明確にしてほしい。主体者の責任等、調整や対応方策の検討が必要。また、行政の覚悟が必要になる。
- 彦根が目指している方向性はもっと高い位置にあってもいいと思う。事業力、推進力のある大企業を巻き込むべきである。
- 他市ではウォークアブルに新たなモビリティも導入している、スモールスタートだけではないところも視野に入れてもらえたらと思う。